

プレスリリース [2024年1月18日]

(計2枚)

令和5年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰を受賞した 特定非営利活動法人町田ハンディキャブ友の会が市長を表敬訪問します

このたび、内閣府主催の「令和5年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰」において、特定非営利活動法人町田ハンディキャブ友の会が、移動困難者の外出機会拡大の取組等を評価され、内閣府特命担当大臣表彰奨励賞を受賞しました。その報告のため、市長を表敬訪問します。

- 日時：1月25日（木）午前10時30分から午前11時
- 場所：市庁舎4階 市長公室
- 訪問者：特定非営利活動法人 町田ハンディキャブ友の会
- 団体概要：

1983年に発足し、2000年特定非営利活動法人として設立されました。「移動が困難な人たちが音楽会や買い物などに行く際の支援など、共に生き・共に楽しむこと」、「安心安全」を掲げて、長年にわたり市民の外出を支援しています。



○町田ハンディキャブ友の会
ホームページ

<https://handycab.org/>



- 評価された功績：

○直近10年間の平均で、輸送回数約3,500回/年、輸送距離約42,500Km/年の規模で実施。さらに、市との間で災害時における「避難輸送」に関する協定を締結しており、避難輸送訓練を実施。

○市内約820件以上の店舗・施設のバリアフリー情報を掲載したホームページ「町田市バリアフリーマップ」を運営。一つ一つスタッフが現地調査をして情報を収集し、オープンデータとして掲載、バリアフリー情報提供アプリ「Wheelog!」と連携するなど、ソフト面からも幅広く事業を展開。

■ バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰について

内閣府主催で 2002 年度から実施されています。高齢者、障害者、妊婦や子ども連れの人を含むすべての人が安全で快適な社会生活を送ることができるよう、ハード、ソフト両面のバリアフリー・ユニバーサルデザインを効果的かつ総合的に推進する観点から、その推進について顕著な功績又は功労のあった個人又は団体を顕彰しています。

○今年度の被表彰団体数：6 団体

（内訳）内閣総理大臣表彰：2 団体

内閣府特命担当大臣表彰優良賞：2 団体

内閣府特命担当大臣表彰奨励賞：2 団体（町田ハンディキャブ友の会含む）

※本表彰や表彰式の様子等は、内閣府ホームページを御参照ください。

<https://www8.cao.go.jp/souki/barrier-free/hyousho.html>



※取材を希望される方は、市庁舎 4 階秘書課に直接お越しください。

■ 本件に関するお問い合わせ先

地域福祉部福祉総務課長 深沢 光 TEL 042 - 724 - 2133